

# プラスチックの耐薬品性

パレットの原料に使用されるポリプロピレン、ポリエチレンは、薬品に優れた耐性を持っています。

しかし使用濃度・温度等の諸条件によっては特性が変化致しますので、ご使用の際には下記の表を参考にしてご注意ください。また記載外の薬品の場合や、詳細についてはご相談ください。

有機薬品に対して……同類の非極性溶剤に対して、溶解性があります。

しかし、ハロゲンを除く極性溶剤には強い耐性を示します。

油に対して……長時間、高温で使用しますと膨潤します。

無機薬品に対して……酸、アルカリ、その他の無機薬品に対しては強い耐性を示します。

○……使用可能  
 △……条件(時間、温度)によっては使用可  
 ×……使用不可  
 空白…未評価

区分	薬品名	濃度 (%)	ポリプロピレン [PP]		高密度ポリエチレン [HDPE]	
			20℃	60℃	20℃	60℃
有機薬品	アセトン		○		△	△
	エチルアセテート(酢酸エチル)		△	×	×	×
	エチルアルコール(エタノール)		○	○	○	○
	エチレングリコール				○	○
	キシレン		×	×	×	×
	グリセリン		○	○	○	○
	クロロホルム		△		×	×
	ジエチルエーテル		△		△	
	四塩化炭素		△	×	×	×
	ジブチルフタレート		×	×	△	△
	トリクロロエチレン(トリクレン)		△	△	×	×
	トルエン		×	×	×	×
	二塩化メチレン		△		×	
	ニトロベンゼン		△	×	×	×
	フェノール			○	○	○
	ブチルアルコール		△		○	
	プロピレングリコール				○	○
	ベンジン		△		×	
	ベンゼン		○	○	△	×
	メチルアルコール		○		○	
メチルエチルケトン		△	×	×	×	
ラッカー		△		△		
油	綿実油		○		○	
	亜麻仁油		△	△	○	△
	オリーブ油		△	△	○	
	ガソリン		△	△	×	×
	ケロシン(灯油)		×	×	○	△
	重油				×	
	潤滑油		×	×	△	△
	スピンドル油		×	×		
無機薬品	硫酸	98	○	△	○	△
		10	○	○	○	○
	硝酸	50	×	×	△	×
		10	○		○	○
	塩酸	38	○		○	△
		10	○	○	○	○
	磷酸	85	○	○	○	○
	酢酸	100	△	△	○	△
	苛性曹達(水酸化ナトリウム)	50	○	○	○	○
		10	○	○	○	○
	アルキベンゼンスルホン酸ソーダ		○		○	○
	アンモニア水	25	○	○	○	○
	塩化カルシウム(アルコール溶液)	20	○	○	○	○
	塩化ナトリウム	10	○	○	○	○
	過酸化水素水	30	△	×	○	△
	過マンガン酸カリウム	20	△	△	○	○
	クロム酸		○	△	○	△
	次亜塩素酸ソーダ	10	△	△	○	○
重クロム酸塩(硫酸混液)		×	×	×	×	
炭酸バリウム				○	○	